

高等学校における教科指導の充実

外国語科（英語）

## 4 技能の有機的な関連を図った指導の在り方

- 「書くこと」に焦点を当てて -

栃木県総合教育センター

平成18年3月

## ま え が き

栃木県では、平成13年度に「とちぎ教育振興ビジョン」を策定し、新しい時代への展望に立った教育計画に基づいて、様々な教育施策を推進してきました。その基本理念は「とちぎ教育振興ビジョン(二期計画)」においても引き継がれ、事業を展開するにあたっての視点の一つとして「学ぶ力をはぐくむ教育の充実」が盛り込まれています。

また、学力に関する国際的な調査や教育課程実施状況調査によって、生徒の学力の状況や学習に対する意識などが明らかにされてきました。これらの調査の報告書においても、学力向上のための提言がなされています。

これらのことから、総合教育センターでは、「高等学校における教科指導の充実に関する調査研究」事業を新たに起こしました。この調査研究の目的は、基礎・基本の確実な定着を図るための授業改善を目指して、教科指導の在り方について研究し、その成果を普及することにより、学力の向上に資することにあります。今年度は、国語科、地理歴史科、数学科、外国語科(英語)の4教科において、教育課程実施状況調査等の調査結果から指摘されている課題を踏まえ、その解決を図るための授業改善の方策等について研究に取り組みました。研究の成果をまとめた本冊子を、各学校の実情に応じて有効にご活用いただければ幸いです。

最後に、今年度の調査研究を進めるにあたり、ご協力いただきました研究協力委員の方々に深く感謝申し上げます。

平成18年3月

栃木県総合教育センター所長

佐藤 信勝

# 目 次

はじめに	1
事例1 Oral Communication (第1学年) - ドラマ作成を通じての表現力の向上等 -	2
事例2 Writing (第3学年) - リーディング活動と結びつけたライティング活動等 -	15
事例3 Writing (第3学年) - 文と文をつなぐ語句に注意しながら書く指導等 -	28
おわりに	39

## 4 技能の有機的な関連を図った指導の工夫

- 書くことに焦点を当てて -

はじめに

英語科では、学習指導要領の趣旨に則り、平成14年度高等学校教育課程実施状況調査の結果から指摘されている課題を踏まえ、研究テーマを「4技能の有機的な関連を図った指導の工夫～書くことに焦点を当てて～」として研究を行った。

教育課程実施状況調査報告書では、「短い文は書けるが、内容にまとまりのある一貫した文章を書く力が不十分」なので「まとまりのある一定量の文章を書かせるような指導を工夫」するよう指摘している。また、同報告書は次のような指導の工夫を紹介している。

- ・実際の生活場面に即して、文字を媒介にしてコミュニケーションを行わせる活動や「読むこと」、「聞くこと」、「話すこと」と有機的に関連付けて「書くこと」を行わせる。
- ・読んだ教材などを題材にして、あらかじめ必要な語句や文の数を指定して文章を書かせる。
- ・生徒がより一層「書いてみたい」と思うような課題設定をし、書く作業を行わせる前にトピックについて話し合わせたり、意見を交換させたりするなど書く内容を明確にさせる。
- ・聞いたり、読んだりした内容について英語で話させ、その次に、話した内容について書かせ、文法的な検証をさせるなど、「話すこと」と「書くこと」の活動を組み合わせる。
- ・文と文をつなぐ語句や段落の構成に注意しながら読んだり、書いたりできるようにする指導を進めることが重要である。

今回の研究では、上記の指摘を参考にしつつ、研究協力委員の学校の実態に応じて指導を工夫し実践することとした。**事例1**は、0Cの教科書に沿って、さまざまなタスクを工夫し、最後にグループごとにドラマを作成させた。**事例2**では、コミュニケーション・ライティング、映画の吹き替え、最後に、リーディング活動とライティング活動を結び付ける指導を工夫した。**事例3**では、文と文のつながり語句の指導から、ある程度まとまった文章を書く活動を実践した。各事例においては、次の点に留意した。

英語を話したり、書いたりするのは楽しいと生徒が思えるものにする。

興味・関心がもてるタスクをはじめに示し、段階的に指導すること。

聞き手や読み手を意識させ、話したり書いたりする活動を設定すること。同時に、共に学ぶ友の存在に気付かせ、自分にもできたという「成功体験」を重視すること。

正確さにこだわらず、書いてみたい、伝えたいという気持ちを大切にすること。

誤りを教師が訂正するのではなく、生徒に訂正させる糸口を示し「気づき」を重視すること。

### <研究協力委員>

栃木県立宇都宮東高等学校	教諭	吉澤宏幸
栃木県立真岡高等学校	教諭	田名網敏雄
栃木県立矢板高等学校	教諭	田代由紀

### <研究委員>

栃木県総合教育センター研修部 副主幹 佐野宏夫